

# 感染症発生状況

令和6年5月1日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年4月22日（月）～4月26日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 342名 【職員】 15名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 68名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（144名）、咳・鼻水（61名）、嘔気・嘔吐（27名）、下痢・腹痛（15名）

疾病別：新型コロナウイルス感染症（28名）、インフルエンザ（20名）、  
溶連菌感染症（16名）、胃腸炎（11名）

【職員】症状別：その他（5名）

疾患別：新型コロナウイルス感染症（8名）、インフルエンザ（2名）、  
溶連菌感染症（2名）

**例年、晩春から初夏にかけてB型インフルエンザの流行がみられます。  
盛岡市内でも流行の兆しがあります。皆様ご注意ください。**

## 【症状別の発生状況】

新型コロナウイルス感染症	河北地区、河南地区で増加しました。厨川地区で減少しました。
インフルエンザ	河北地区、河南地区で増加しました。盛南地区で減少しました。
溶連菌感染症	厨川地区、河北地区、河南地区、都南地区で増加しました。
胃腸炎	都南地区で増加しました。玉山地区、河北地区で減少しました。

## 【県の状況（4/15～4/21）】

咽頭結膜熱は増加し、定点あたり患者数は2.80人となりました。中部、一関及び宮古地区で警報値である3人を超えています。発熱、咽頭炎、眼症状を主訴とする小児の急性ウイルス性感症です。予防には患者との密接な接触を避け、タオルは共用せず、流水と石けんによる手洗いを励行することが重要です。

新型コロナウイルス感染症は減少し、定点あたり患者数は7.24人となりましたが、県内のクラスターの発生は多く、13件でした。その内訳は、医療施設6件、高齢者施設5件、教育保育施設2件でした。高齢者や基礎疾患のある方は注意してください。引き続き、手洗い、咳エチケット、ワクチン接種等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は増加し、定点あたり患者数は3.05人となりました。発熱や全身倦怠感、咽頭痛を主症状とする細菌感染症です。本菌の感染により稀に引き起こされることがある劇症型溶血性レンサ球菌感染症では、急性腎不全や多臓器不全等により死亡することもあるので注意が必要です。予防には手洗いやうがいの励行、患者との濃厚接触を避けることが重要です。

## ◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】